



東京 “て・あーて塾” 開催のご案内

2016年6月吉日

主催：一般社団法人日本て・あーて推進協会

代表 川嶋みどり

共催：健和会臨床看護学研究所

日本て・あーて、TE・ARTE、推進協会は、東日本大震災のあと、被災地での活動を始めた看護職の集団です。被災地での支援活動をするとともに、質の高いケアを提供する人材育成にも取り組んでいます。その一つが“て・あーて塾”です。

て・あーてとは、手を用いたケアの総称です。人間が生きていくために欠かせないありふれた日々の営みが、病気や高齢などで不自由になった場合、看護職も介護職も手を用いてお世話をします。看護も介護もケアという言葉でつながっています。痛むところにそっと手を当てる、不安な人の手を握るなど、病を癒やし苦痛を和らげるために手を用いてきました。ところが、医療の高度化が進み効率をモットーとする中、併せて、人手不足なども影響し、手を用いたケアが次第におろそかになっています。

そこで、改めて手の価値を考え、現場で直ぐに実践できるように“て・あーて塾”を開催いたします。今回は“認知症のケア”に焦点をおいたテーマで開催します。また、臨床で、て・あーてを実践している看護管理者の報告を予定しています。

手のわざを身につけ、患者さん、利用者さんの思いを聴けるケアのエキスパートを目指しましょう。患者さんや利用者さんの QOL を高めるために、今の現場を何とかしたいと願う看護職・介護職のみなさん、どうぞ奮ってご参加下さい。申込をお待ちしております。

開催日：2016年10月1日(土)・2日(日)

場 所：千住介護福祉専門学校 5階講堂

(東京都足立区千住仲町14-4)

参加費：20,000円(昼食なし) ※本会員は1割引

参加募集：先着40名(定員になり次第〆切)

申込方法：E-mail:kenwa-rinkanken@nifty.com か FAX:03-5813-7396

1)以下の項目を記入し、上記 Email か FAXでお申込下さい。

①お名前 ②年齢 ③性別 ④所属 ⑤職種と経験年数

⑥連絡先 (E-mail アドレスまたは FAX No または郵送先住所)

2)申込と同時に、以下の口座に参加費をお振込下さい。

振込先：りそな銀行千住支店 普通口座 口座番号 1832384

社) 日本で・あーて, TE・ARTE, 推進協会

3)参加費の振り込みが確認できましたら、参加証をお送りいたします。

連絡先：日本で・あーて, 推進協会

〒120-0022 東京都足立区柳原 1-29-16 事務局(宮城・中山) ☎03-5813-7395

【プログラム・講師】

10月1日(土)

9：30～受付・オリエン

10：00-12：00 講義①て・あーての思想

小野寺 綾子 日本で・あーて推進協会理事

元神奈川県立がんセンター看護部長

12：00-13：00 休憩

13：00-17：00 講義②③認知症高齢者の言葉を聴く

水野陽子 日本で・あーて推進協会理事

元日本赤十字看護大学 認知症看護認定看護師教育課程教員

10月2日(日)

9：30～受付

10：00-12：00 講義④触れる・こころを癒すタッピングタッチ

八木美智子 日本で・あーて推進協会理事

タッピングタッチ協会認定インストラクター

12：00-13：00 休憩

13：00-14：00 講義⑤触れる・こころを癒すタッピングタッチ

八木美智子

14：10-15：40 講義⑥臨床で、て・あーてを实践する

重見美代子 美須賀病院(今治市)看護部長/て・あーて塾修了生

15：40-15：50 意見交流「て・あーてを臨床に取り入れるために」

16：00 終了